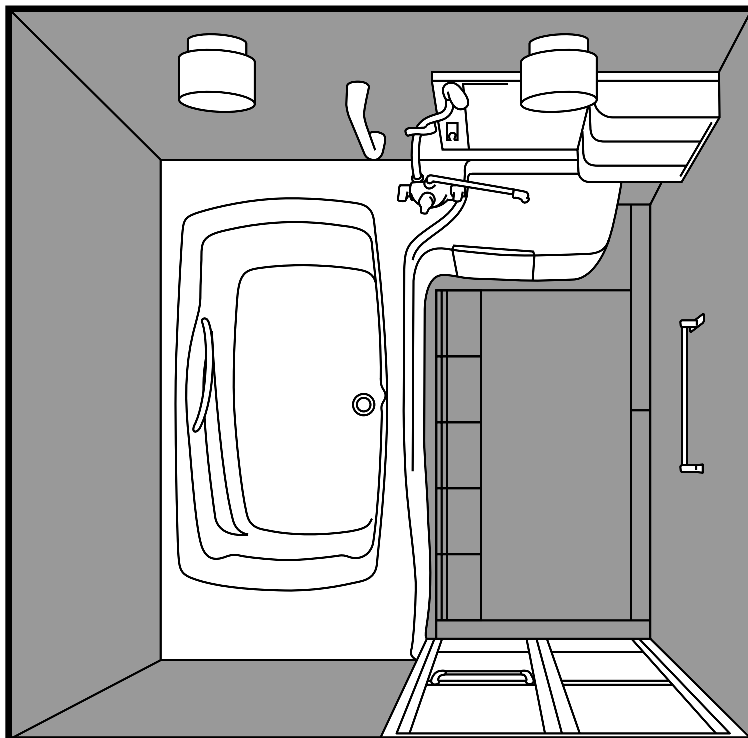
INAX

ユニットバスルーム
いいばす
ここち浴

取扱説明書

対象品番

BJD - 1216 TBSH, CBSL, LBEH, LBEM
1616 TBSH, CBSL, LBEH, LBEM
1620 TBSH, CBSL, LBEH, LBEM
1818 TBSH, LBEM,LBCL, LBDL
BJF - 1216 TBSH, CBSL, LBEH, LBEM
1616 TBSH, CBSL, LBEH, LBEM



この度は当社商品をお買い求めいただき
誠にありがとうございました。

このシステムバスルームを美しく、また快適にご愛用いただくために、ご使用前にはこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しく安全にお使いください。

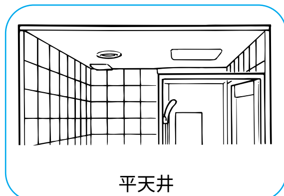
この取扱説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。不適切な使用により事故が生じた場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承願います。

※ 品番シールは、浴室ドア上部に張っています。
※ この取扱説明書と水栓金具、機器類の取扱説明書は、必要なときにすぐ取り出せるところに保管してください。
※ 転居される場合、次に入居される方に、この取扱説明書をお渡しください。
※ 浴槽には、浴槽浄化保温機（２４時間バス）に該当する機器は使用しないでください。
オゾン殺菌方式の機器は浴槽以外の部位についても劣化を促進させることがありますので、使用しないでください。

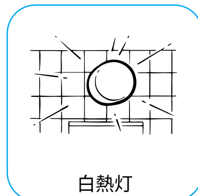
も　く　じ

各部のなまえ

天　井

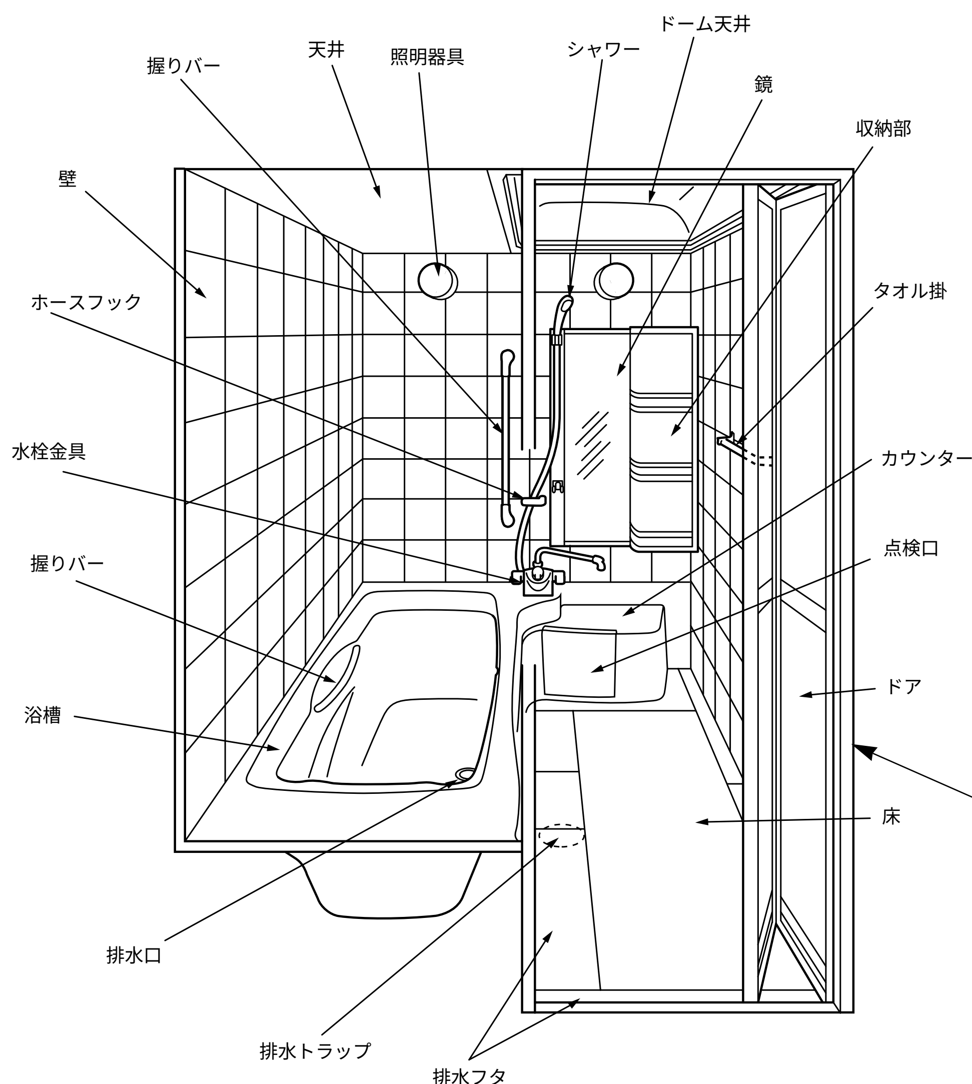

平天井

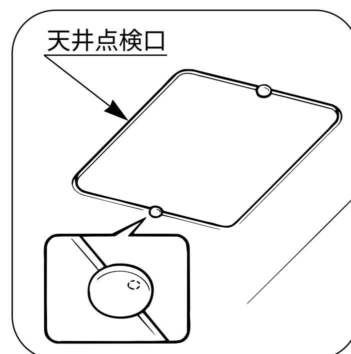
照明器具

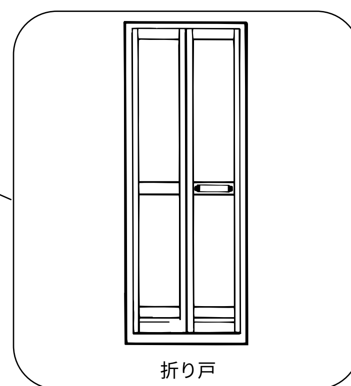

白熱灯

プッシュワンウェイ排水栓


外付型






折り戸

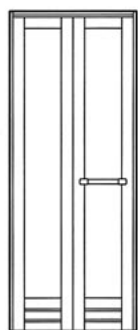
※ご使用いただくシステムバスルームは上記イラストと異なる場合があります。

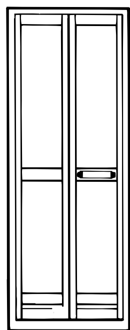
⚠注意

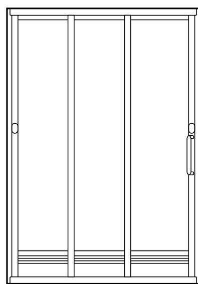
点検口は電気配線や配管関係等に異常が起きた場合、開けて点検・修理するためのものです。
ご自身で開けたり、天井裏に物等を置かないでください。
※**火災・感電や漏水の原因**となります。

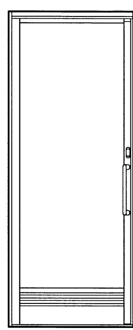


ド　ア

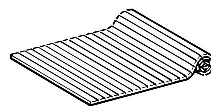

高級折り戸


折り戸

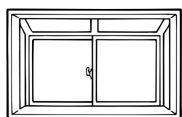

3枚引き戸

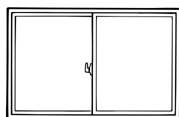

片引き戸

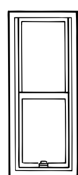
風呂フタ

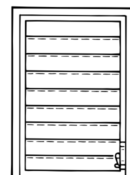

巻フタ

窓

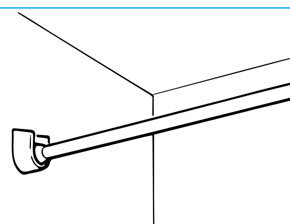

出窓


引き違い窓

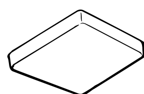

上下昇降窓

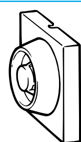

可動ルーバー窓

ランドリーパイプ

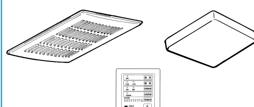


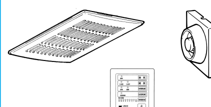
換気扇


天井換気扇

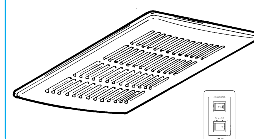

壁付換気扇

換気乾燥暖房システム

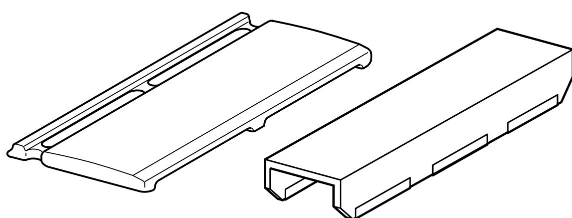

天井換気扇セット


壁付換気扇セット

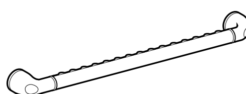
浴室暖房機



排水フタ

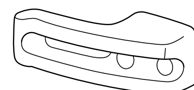


握りバー

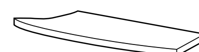


浴槽内握りバー

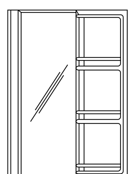
ホースフック



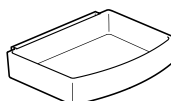
カウンター

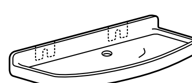

天板

収納部


収納ラック


棚板

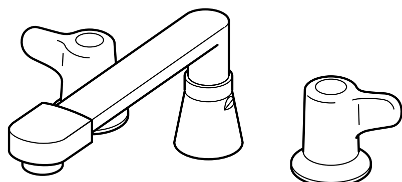

棚板


小物トレイ

水栓金具の種類

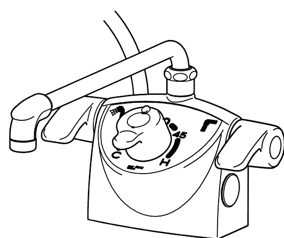
●浴槽側水栓

ツーハンドル水栓



●洗い場側水栓

サーモスタット付水栓



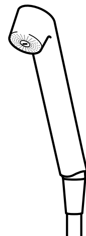
●シャワーヘッド

シャワーヘッド

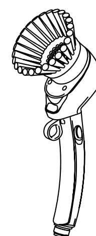

スイッチ付CC（塩素除去）シャワー


スイッチ付シャワー


スイッチ付マッサージシャワー


スプレーシャワー

お掃除シャワー（オプション）


お掃除シャワー

安全上のご注意（必ずお守りください）

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結び付く可能性があります。
いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
※水洗金具、換気扇等は商品に添付されている各取扱説明書および本体表示に従ってください。

表示マークについて

誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示マークで区分し、説明しています。

 **警告** ……………「取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定されます。」

 **注意** ……………「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。」

絵表示について

お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

 ……………「注意しなさい！」(上記の『警告』、『注意』と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。)

 ……………「してはいけません！」(一般的な禁止記号です。)

 ……………「分解してはいけません！」

 ……………「指示した場所に触れてはいけません！」

 ……………「指示通りにしなさい！」(一般的な行動指示記号です。)

⚠警告

風呂フタについての警告

風呂フタを設置する場合は、風呂フタの上に体重をかけたり、乗らないでください。
※フタが外れて、**ケガやヤケドをする恐れ**があります。



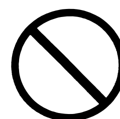


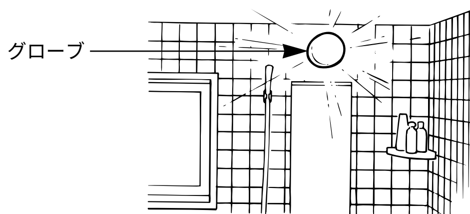
水栓金具や換気扇等の取扱いについての警告

水栓金具や換気扇等の付帯設備は、それぞれの商品に添付されている取扱説明書、および本体の注意表示に従ってお使いください。
※誤った使い方をすると、**思わぬ事故や故障の恐れ**があります。

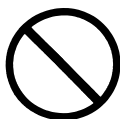
照明や換気扇についての警告

照明器具や換気扇等の電気製品は、グローブやルーバー等のカバーを外して使用したり、直接水をかけないでください。
※**火災や感電・故障したり、電球が割れてケガをする恐れ**があります。





照明器具にタオル等をかけないでください。
※**過熱して火災になる恐れ**があります。



換気扇等のお手入れや、電球を交換する場合は必ず電源（スイッチ）を切ってから行ってください。
※**感電やケガをする恐れ**があります。



排水栓についての警告

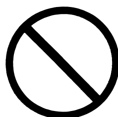
浴槽排水栓は、きちんと閉まっていることを確認してください。
お手入れ等で排水栓を取り外した時は「カチッ」と音がするまではめ込んでください。（P.28参照）
※追いだき機器をご使用の場合、漏水により空だきとなり、**火災の恐れ**があります。



⚠注意

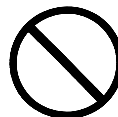
ケガに注意！！

換気扇や暖房機運転中はルーバーを外してファンやヒーターに触れたり、指や棒を入れないでください。
※**感電やケガ・故障の恐れ**があります。





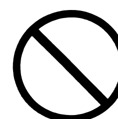
浴槽に飛び降りる等、無理な力を加えないでください。
※浴槽が破損して**ケガをしたり、漏水する恐れ**があります。



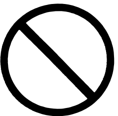
浴室内は石けん液等ですべりやすくなっています。ゆっくりとした動作を心がけてください。
※転んで**ケガをする恐れ**があります。



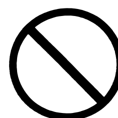
鏡に熱湯や冷水をかけないでください。
※急激な温度変化は鏡破損の原因となり、**ケガをする恐れ**があります。



点検口は設備点検時以外は開けたり、中に物等を置かないでください。
※**火災・感電や漏水**、またフタが外れ、落下して**ケガをする恐れ**があります。

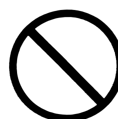


ものをぶつける等、鏡や壁・照明カバーへの衝撃はお避けください。
※表面がキズついたり、割れて**ケガをする恐れ**があります。

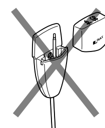


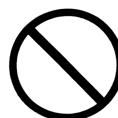
浴槽やカウンター、洗面器台の上に乗って、掃除や電球交換をしないでください。
※不安定な作業になりますので、転倒して**ケガをする恐れ**があります。



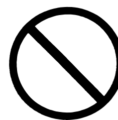


外付型プッシュワンウェイ排水栓のボタン部を分解したまま使用しないでください。
※突起部分で**ケガをする恐れ**があります。

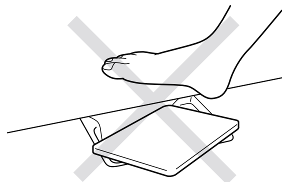


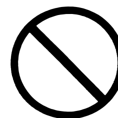


お手入れのときは必ずゴム手袋等で保護してください。
※突起部分やすき間等で**ケガをする恐れ**があります。



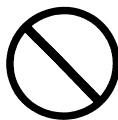
目皿を外したまま、使用しないでください。
目皿はきちんとはめて使用してください。
※脚を踏み外して**ケガをする恐れ**があります。



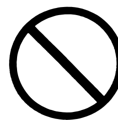




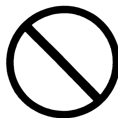
収納部の高い位置にガラス容器等割れやすいものは収納しないでください。
※誤って落下させますと割れて**ケガをする恐れ**があります。



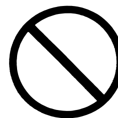
点検口に無理な力や衝撃を加えないでください。
※点検口が割れたり、脱落して**ケガをする恐れ**があります。



循環口に脚をかけないでください。
※循環口が外れ、転んで**ケガをしたり、ヤケドをする恐れ**があります。



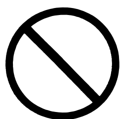
シャワーヘッド・シャワーフックに無理な力を加えないでください。
※破損して**ケガをする恐れ**があります。



⚠注意

自分で取り付けないで!!

ご自分で壁に穴をあけて､握りバーやタオル掛等を取り付けないでください。
※**漏水の原因**となります。



ヤケドに注意!!

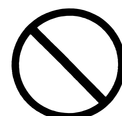
風呂フタは必ず浴槽に合ったものをお使いください。
※フタが外れて、**ケガやヤケドをする恐れ**があります。



溶剤、薬品に注意

・排水口にシンナー等の溶剤や薬品類を流し込まないでください。
　※**漏水の原因**となります。
・床表面にアルカリ性の薬品を長時間放置させないでください。
　※イージードライフロアの**水はけ性能低下の原因**となります。





使用時のご注意

故障をおこさないためにお守りください

無理な力を加えないで!!

重いものや硬いものを落さないでください。 ※**キズの原因**となります。 	水栓吐水口を上下に動かしたり、無理な力を加えないでください。 ※**漏水の原因**となります。
網棚に無理な力を加えないでください。 ※**破損の原因**となります。	窓枠の上に植木ばち等の重いものを置いたり、窓枠に突っ張りブラインド等で押し広げる力を加えないでください。 ※**破損や漏水の原因**となります。
外付型プッシュワンウェイ排水栓のレリースを強い力で引っ張ったり折り曲げたりしないでください。 ※**故障する原因**となります。 	排水栓が開いた状態で栓の上に乗ったり、栓に荷重がかかった状態で、排水栓開閉ボタンを無理に押さないでください。 ※**排水栓が破損し、漏水する原因**となります。 
タオル掛やシャワーフック、ランドリーパイプ等に無理な力を加えないでください。 ※**破損の原因**となります。	カウンターに乗ったり、すわったりしないでください。 ※**破損や漏水する原因**となります。 

おそうじのときは!!

- クレンザー・磨き粉・ラッカー・シンナー・アルコールまたは塩酸、アンモニア、苛性ソーダ等の薬品は使用しないでください。
  ※**キズ、変色等の原因**になります。
- カビ取り剤等アルカリ性の薬品を使用する場合は、必ずその取扱説明書を読んで正しくお使いください。また、使用後はすみやかに水でよく洗い流してください。
  ※長時間放置すると、イージードライフロアの**水はけ性能低下の原因**となります。
  また、サンドペーパーやタワシの使用も、光沢を失わせキズをつけるのでおやめください。



ドアは飛散する水を防ぐためのものです。ドアに直接水をかけないでください。
※浴室外に水が漏れ、**家財等をぬらす原因**となります。

お手入れ等で、排水トラップや浴槽排水口のヘアキャッチャーを取り外した後は、きちんとはめ込んでから、使用してください。
※**排水管の詰まりや悪臭の原因**になります。

浴槽内の注意!!

硫黄系、アルカリ系の入浴剤や、温泉水、自家製の井戸水を使用しないでください。
※**浴槽表面の変色や漏水の原因**となります。

金属類を放置しないで!!

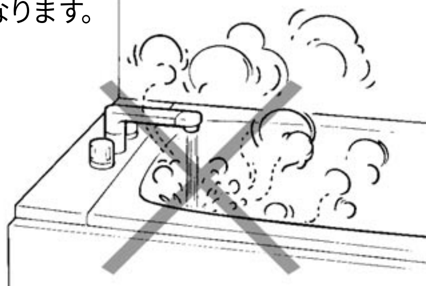
ヘアピン・カミソリの刃等をカウンターに放置しないでください。
※**サビが付着して取れなくなる場合**があります。

火を近づけないで!!

タバコ等の火気を近づけないでください。
※**キズ・ヒビ割れの原因**となります。

熱湯に気をつけて!!

お湯は温度を調節して給湯してください。
※直接熱湯（80℃以上）を入れたり、お湯を沸かしすぎますと**浴槽や排水金具を傷めたり、寿命を短くする原因**となります。



入浴剤の使用について

溶剤の入った液体入浴剤を使用しないでください。
※パッキンや目地材を傷め、**漏水の原因**となります。

浴槽浄化保温機について

浴槽には浴槽浄化保温機（24時間バス）に該当する機器は使用しないでください。
※継続して使用すると**浴槽表面の荒れ・退色等を著しく促進する場合**があります。

化粧品の使用について

浴室内に毛染め剤やマニキュア除光液をご使用される時は、必ずシート等で床等を保護してください。
※床等に付着すると**シミになる場合**があります。

目地のキズに気をつけて!!

床・壁・天井・窓枠等の継目部分には、漏水を防ぐため目地材（または、コーキング材）がうたれています。はぎ取ったり、キズつけないでください。
※**漏水の原因**となります。

吸盤付製品の使用について

吸盤付タオル掛、吸盤付石けん置き等を使用しないでください。
※**変色する恐れ**があります。

すのこ等の使用について

すのこ、バスマット等を洗い場に敷く場合は、ご使用後、必ず外し、水で洗い流してください。
※**カビ、変色、ニオイの原因**となります。

洗い場の床について

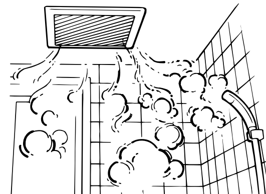
・床表面は水はけの良いイージードライフロアになっていますが、滑りにくいよう凹凸のある岩肌調にしているため一部に水滴が残り、乾燥に時間がかかる（場合によっては1日以上）ことがあります。
　※床に残った大きな水滴は、入浴後使い終わったタオル等でふいておくと乾燥に時間がかかりません。
・カビ取り剤等アルカリ性の薬品を使用する場合は、必ずその取扱説明書を読んで正しくお使いください。また、使用後はすみやかに水でよく洗い流してください。
　※長時間放置すると、イージードライフロアの**水はけ性能低下の原因**となります。
・使いはじめの時、床に水を流すとやや泡立つことがありますが、異常ではありません。

換気等に注意！！

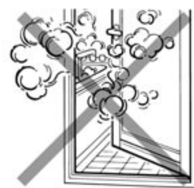
暖房機や換気扇の吸込口をタオル等でフタをしないでください。
※**故障の原因**となります。



入浴後は窓を開けたり、換気扇を使用する等、浴室にこもった蒸気を屋外へ排出してください。
※浴室にこもった蒸気は、**カビの発生原因**となります。
※換気扇を使用する時は、窓やドアを開けないでください。十分な換気ができません。



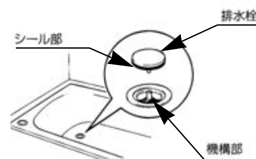
入浴中や貯湯、入浴直後は浴室のドアを必ず閉めてください。
※浴室外に蒸気や水が漏れ、**家財等をぬらす原因**となります。
※ドアがきちんと閉まった状態でも、シャワー等で勢いよくドアの合わせ目に散水すると外へ漏れることがあります。また蒸気や光につきましても完全に遮へいする構造ではありません。



凍結に注意

凍結の恐れがある場合は、水栓の取扱説明書に従って必ず水抜きをしてください。また、温水式換気乾燥暖房機、熱源機ともに電源を切らないでください。
（詳しくは熱源機の取扱説明書をご覧ください。）
※冬期凍結の恐れがある場合は、浴槽内の湯は排水してください。
追いだき付給湯器を使用の場合は、給湯器の取扱説明書に記載の凍結防止方法を参考にしてください。
※**破損や故障の原因**となります。

冬期に排水栓のシール部や機構部の水が凍結した状態で排水栓開閉ボタンを無理に押さないでください
※**破損の原因**となります。



凍結のためにボタンを押しても排水栓が開閉しない場合は、排水栓に40°C以下の温水をかけ、解凍した上でご使用ください。



※冬期凍結の恐れがある時期に、長期間使用しない（浴室内温度が零度以下へ低下）場合は、床排水トラップ内の水が凍結しないように、トラップ内の水を吸い出して不凍液と入れ替えてください。不凍液が入手できない場合は、ヘアキャッチャーや防臭パイプを外してから不凍液の替わりにぼろ布をトラップ内に押し込んで、排水からの臭気が入らないようにしてください。

KILAMIC抗菌仕様商品についてのご注意

・KILAMIC抗菌仕様商品は表面に菌が付着したときに抗菌効果を発揮し、菌の働きによるヨゴレの生成を抑制します。ホコリ、油膜等が表面を覆った場合、この上に付着する菌に対しては充分な抗菌効果を発揮できません。
・KILAMIC抗菌仕様商品は菌の繁殖を抑制する効果は持ちますが、菌がまったくなくなるわけではありません。したがって、本商品を感染防止を目的として使用しないでください。

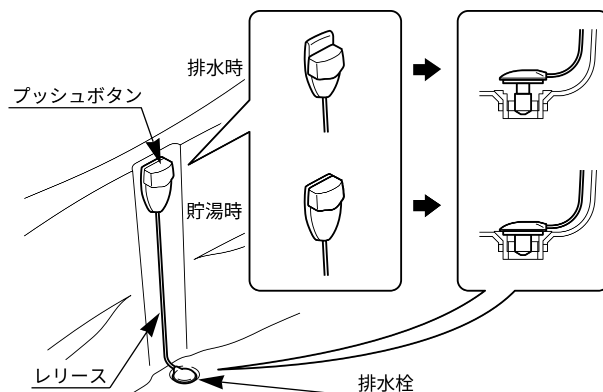
小さなお子さまを事故から守るために、お守りください

●浴室のドアは必ず閉めておいてください。 ※鍵がついているものは鍵を必ずかけてください。 ●浴室内では、お子さまだけで遊ばせないでください。 ●お子さまのおもちゃ類を浴室内に放置しないでください。	●使用後は、浴槽の水を抜いてください。 ●お子さまだけで入浴させないでください。

排水栓を閉じる

外付型プッシュワンウェイ排水栓の場合

プッシュボタンを押して、排水栓の開閉を行います。



1 浴槽へお湯をためる時

プッシュボタンが上がった状態にします。
プッシュボタンが下がっている場合は、
プッシュボタンを押すと、上がった状態に
なります。

2 排水する時

プッシュボタンが下がった状態にします。プッシュボタンが上がっている場合は、
プッシュボタンを押すと、下がった状態になります。

洗い場でお湯を使う

ワンポイント 洗い場では、高さ30ｃm程度の風呂イスをご使用することをお勧めします。

洗い場側水栓

詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。

サーモスタット付水栓（開閉ハンドル無）

開閉ハンドル「シャワー」 **開閉ハンドル「吐水口」**

吐出と止水

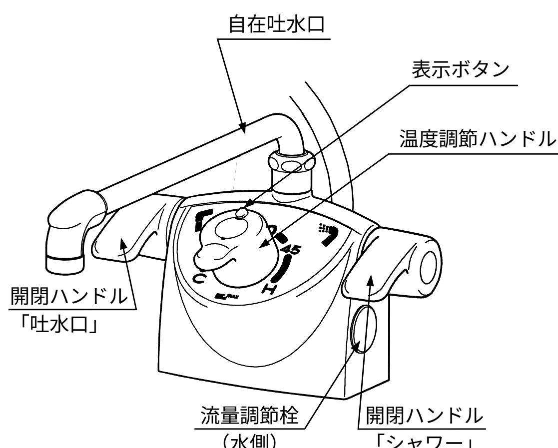
開閉ハンドルのレバーを上方に回すと吐出します。

●スイッチシャワー（オプション）

シャワーヘッドによる一時止水（スイッチシャワー付の場合）

シャワーの吐出を一時的に止めたいときはシャワーグリップの一時止水スイッチ（灰色）を押します。吐出を再開したいときは吐出スイッチ（青色）を押します。

※ シャワーと吐水口の開閉ハンドルを同時に開けると両方から吐出しますが、流量は少なくなります。
シャワーを浴びているときは、吐出温度が変わることがありますので、開閉ハンドル『吐水口』を開けないでください。

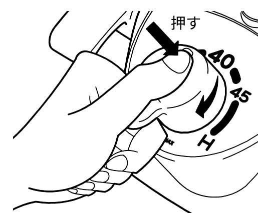


※上記のイラストはRタイプです。Lタイプは開閉ハンドル「シャワー」と「吐水口」、およびシャワーホースの位置が左右逆になります。

※ 図はルーティアバリアフリー水栓シリーズです。

安全ボタン（表示ボタン）

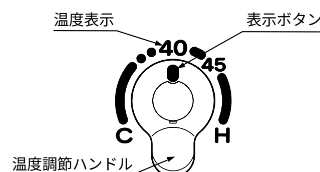
高温側に回してゆくと、表示ボタンの働きで「40」の表示のところで一度温度調節ハンドルが止まります。
40℃以上の吐出温度が必要な場合は、表示ボタンを押しながら回します。



温度調節ハンドル

温度の調節

温度表示（温度目盛）は吐出温度を示しています。これを目安として温度調節ハンドルの表示ボタンを表示に合わせてください。



ご使用方法（洗い場でお湯を使う）

⚠注意

●水栓やシャワーは、必ず湯温を確かめてお使いください。
※高温の湯が出て**ヤケドをする恐れ**があります。



●ハンドル操作の急閉止は配管からの漏水を起こすことがありますので、ゆっくり操作してください。
※ウォーターハンマー（衝撃音）が発生することがあります。
※配管からの漏水で**家財等をぬらす原因**となります。



●高温の湯をお使いのときには、吐水口やシャワーホースは高温になっています。水栓金具等の表面に直接、肌を触れないようにしてください。
※**ヤケドをする恐れ**があります。



●凍結が予想される場合は、水栓の取扱説明書をご覧になり、水抜きを行ってください。
※凍結破損で漏水をおこし、**家財等をぬらす恐れ**があります。





もしもこんなとき

サーモスタット付水栓では、給湯器の設定温度が低温（40°C前後）の場合、水栓から吐水される湯温が、表示温度から低目にズレることがあります。給湯器の温度設定は、**使用する最高温度より約10°C高く設定**してください。
また季節によって給水温度も変化しますので、冬期の給湯器の設定を夏期に比べて高めに調節いただきますと表示温度とのズレが少なくなり、快適にご使用いただけます。
詳しくは給湯器や水栓金具の取扱説明書をご覧ください。
※(株)INAXメンテナンスにご依頼いただければ、調節にお伺いします。（有料）（P.43参照）



ワンポイント

使用する洗面器やカウンターに置く位置によっては、洗面器がカウンターから落ちることがあります。洗面器は直径27cm以下、底裏面にゴムが取り付けてあるものをご使用いただきますと、移動防止とカウンター表面のキズ防止にもなります。

浴槽にお湯をためる

ツーハンドル水栓

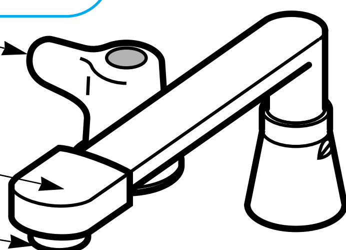
詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。また、自動湯張りの給湯器がついている場合は、給湯器の取扱説明書をご覧ください。

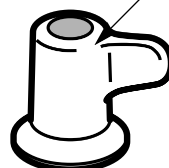
1 水側ハンドルを回します。

2 湯側ハンドルを回し、適温にします。

湯側ハンドル
お湯を出したり、止めたりします。
ハンドルのマークは赤色です。

水側ハンドル
水を出したり、止めたりします。
ハンドルのマークは青色です。





⚠注意

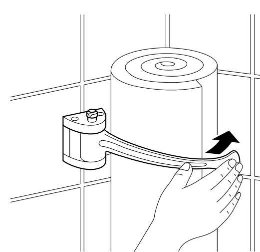
●水栓やシャワーは、必ず湯温を確かめてお使いください。また、止める時には必ず湯側ハンドルを先に閉めてください。
※高温の湯が出て**ヤケドをする恐れ**があります。



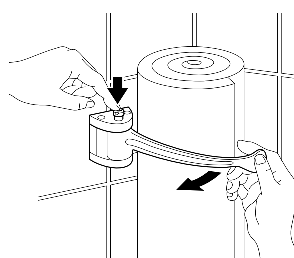
風呂フタの使い方

入浴の時は巻きフタをフックで押さえてください。
※事故防止のためフックを使用しない時は壁に寄せてください。

押さえるとき



外すとき



⚠注意

風呂フタフックにもたれたり、無理な力をかけないでください。
※**破損の原因**となります。


ワンポイント

風呂フタはカビが発生しやすいところです。ときどき、うすめた浴室用合成洗剤をスポンジ等につけて洗い、その後水で流して陰干し等でよく乾燥させると、カビが発生しにくくなります。

ドアの施錠・解錠と取外し方

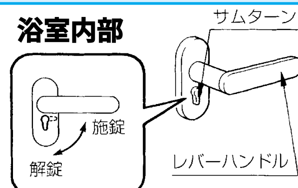
開き戸、折り戸でご使用方法が異なります。以下の説明をよくお読みいただき、該当する方法で正しくご使用ください。
浴室ユニットをご使用の前に、ドアを開けたままで解錠が可能か確認してください。万一、解錠ができない場合は、購入先へ連絡してください。


ワンポイント 小さなお子さまが浴室内に一人で入らないように、入浴時以外は浴室外側からの施錠をお勧めします。

開き戸の施錠・解錠（親子開き戸共通）

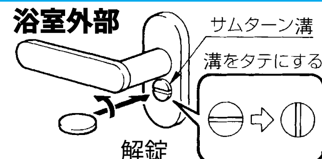
浴室内側からの施錠・解錠

施錠はサムターンを横向きにし、解錠は下向きにします。
※浴室から出る際にドアを閉めるときは、サムターンを必ず解錠状態にしてください。
施錠の状態にしたままドアを閉めますと、入室できなくなります。
その場合は、下の「浴室外側からの解錠（非常時）」をご覧ください。



浴室外側からの施錠・解錠（非常時）

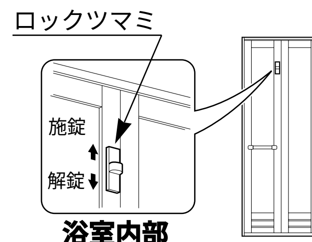
施錠はサムターン溝にコイン等を差し込んで回し横向きにします。
非常時に浴室外から解錠するときは、サムターン溝にコイン等を差し込んでサムターン溝をタテ方向に回しますと、解錠状態となり、ドアを開けることができます。



折り戸の施錠・解錠

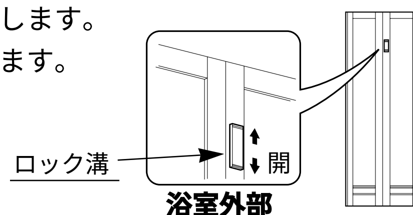
浴室内側からの施錠・解錠

施錠はドア上側にあるロックツマミを上げます。
解錠はロックツマミを降ろします。



浴室外側からの施錠・解錠（非常時）

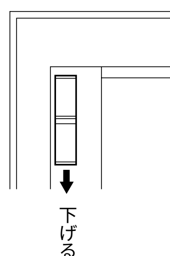
非常時に浴室外から解錠するときは、ロックツマミを降ろします。
施錠スイッチが解錠状態となり、ドアを開けることができます。



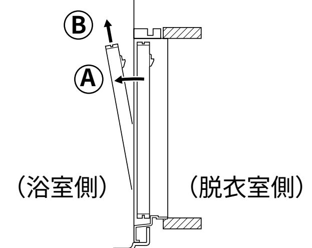
折り戸の取外し方

浴室内で人が倒れる等によりドアが開かなくなった場合には、以下の要領で救助作業を行ってください。

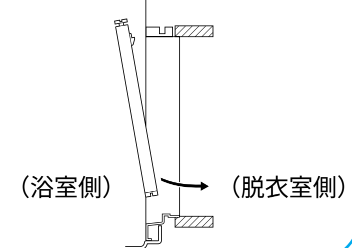
1 扉上部のツマミを下げます。



2 扉上部を浴室側に傾けます。-Ⓐ
扉を上方へ持ち上げます。—Ⓑ

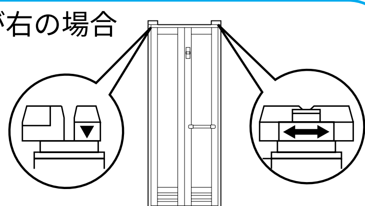


3 扉を折り曲げたまま、
脱衣室側に取り出します。

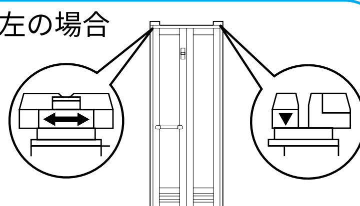


※取付けは「取外し方」と逆の手順で行います。取付けの際は、戸車の向きに注意してください。向きを間違えると開閉時、枠から障子が外れます。

取っ手が右の場合



取っ手が左の場合

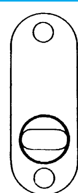


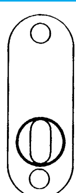
※取付後は、ツマミを元の位置（上側）に戻っていることを確認してください。

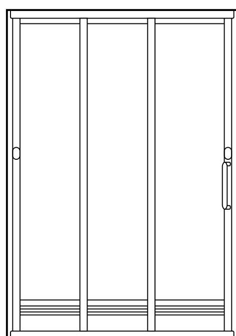
3枚引き戸・片引き戸の施錠・解錠

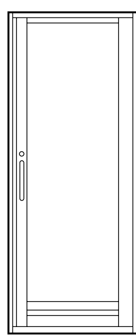
浴室内側からの施錠・解錠

浴室内部


施錠

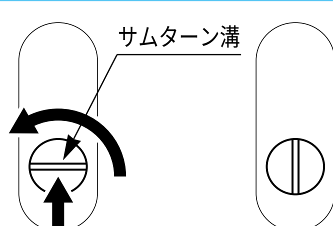

解錠





浴室外側からの施錠・解錠

浴室外部



施錠　　解錠

サムターン溝にコイン等で差し込んで回す

注意

開閉の際には、戸のすき間に指や手をはさまないよう、注意してください。
※**ケガをする恐れ**があります。

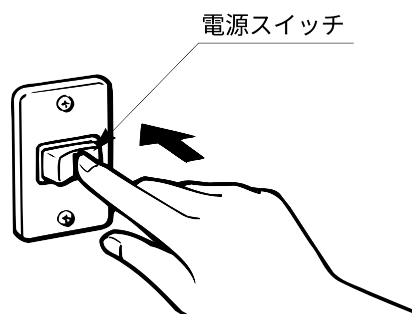


換気扇の使い方

浴室外にある電源スイッチを押して換気扇を操作します。
※換気扇を運転する場合は窓やドアを閉めてください。
P.10の「換気等に注意！！」を参照して、ご使用ください。


ワンポイント

浴室の耐久性を増し、換気扇を長くご使用いただくために、入浴後3時間程度換気扇を運転したり、窓を開けるなどして湿気を十分換気することをお勧めします。



オプション機能

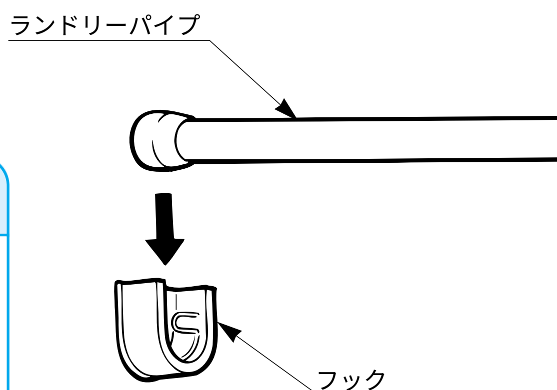
ランドリーパイプの取付け方

浴室で洗濯物を乾燥させるときに
使用します。
浴槽壁の両側にあるフックに確実に
はめてご使用ください。

⚠注意

ランドリーパイプにぶら下がったり、
強く引っ張らないでください。
※**ケガの恐れ**があります。
※洗濯物の安全荷重の目安は10キロ
グラムです。





小物トレイの使い方

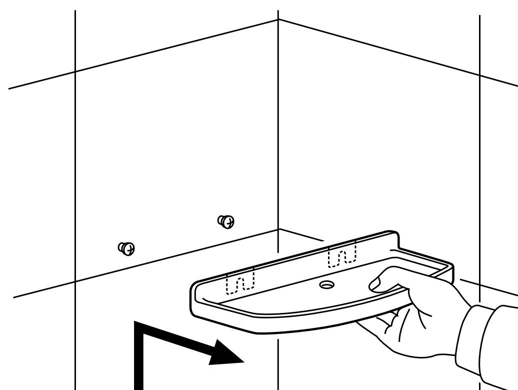
小物トレイの取付け・取外し

●取外し
小物トレイのフック部は、カウンター上側壁の金具にはめられています。左右水平に真上に持ちあげれば取り外すことができます。

●取付け
小物トレイのフック部をカウンター上側壁の金具に確実にはめこんで使用してください。


ワンポイント

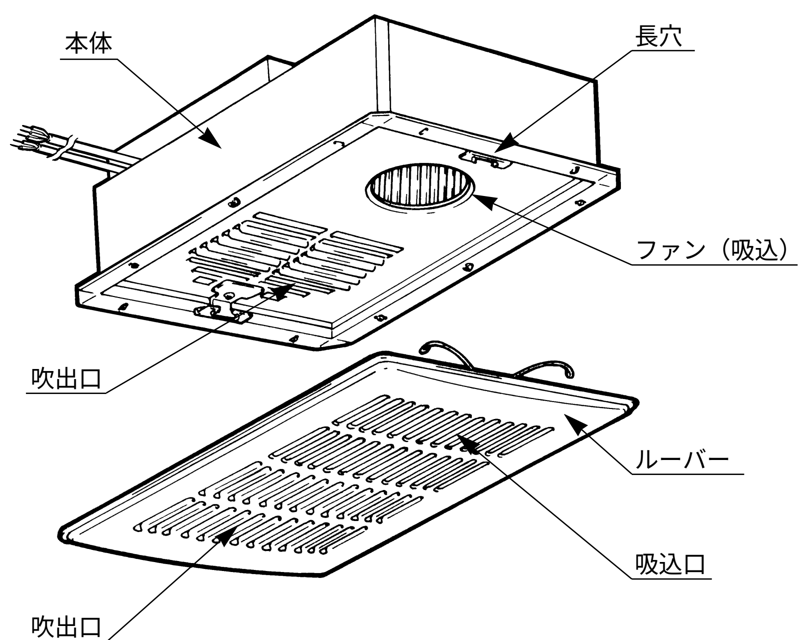
ブラシ、ヘアピン、安全剃刀等の小物を置くのに便利です。



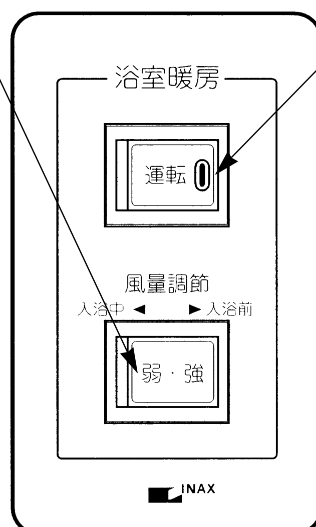
浴室暖房機の使い方

詳しくは浴室暖房機の取扱説明書をご覧ください。
※入浴前の30分から60分程度暖房運転しておくと浴室全体が暖かくなります。

各部の名称とはたらき



風量調節スイッチ
入浴前に右側を押します。
入浴中は左側を押します。



運転スイッチ
運転するとき右側を押します。
停止するとき左側を押します。

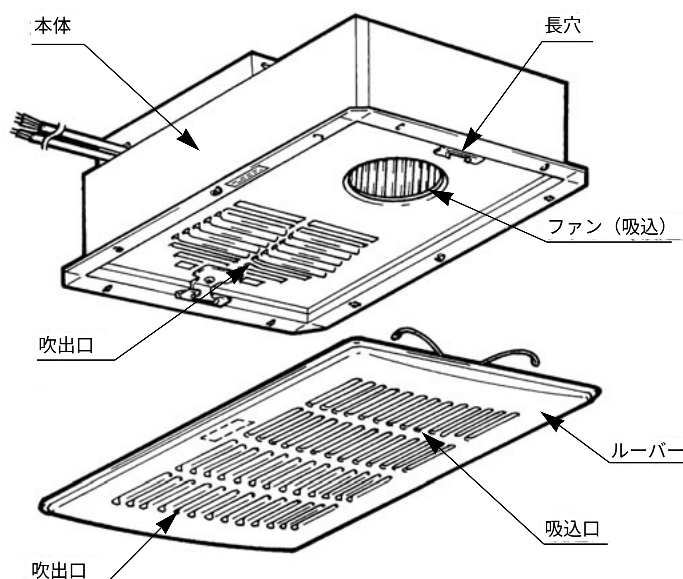
換気乾燥暖房システムの使い方

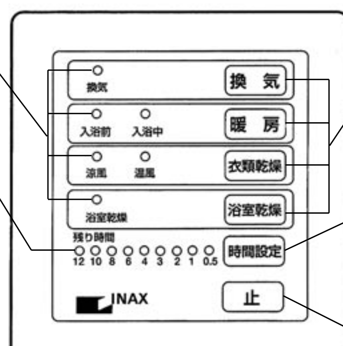
詳しくは換気乾燥暖房システムの取扱説明書をご覧ください。

換気乾燥暖房システムは、別途設置した換気扇を連動させせることにより、浴室を換気する以外に、浴室の洗濯物を乾燥させたり、入浴前暖房、入浴中暖房を行うことができます。
詳しくは換気乾燥暖房システムの取扱説明書をご覧ください。また、当社以外の換気乾燥機が取り付けられている場合は、その取扱説明書をよくお読みになり、ご使用ください。

※入浴前30分から60分程度暖房運転しておくと浴室全体が暖かくなります。

各部の名称とはたらき





表示ランプ

各運転モードに応じて点灯します。

残り時間ランプ

設定された時間ランプが点灯し、運転開始とともに残り時間が点灯します。

運転ボタン

各運転モードの運転を開始します。

時間設定ボタン

運転時間を設定します。

止ボタン

各運転モードの運転を停止します。

※運転を停止した後、表示ランプが点滅し、
　ヒーター冷却のための循環ファンが2〜3分運転します。
※暖房運転時は、「入浴前」は強風、「入浴中」は弱風となります。

⚠注意



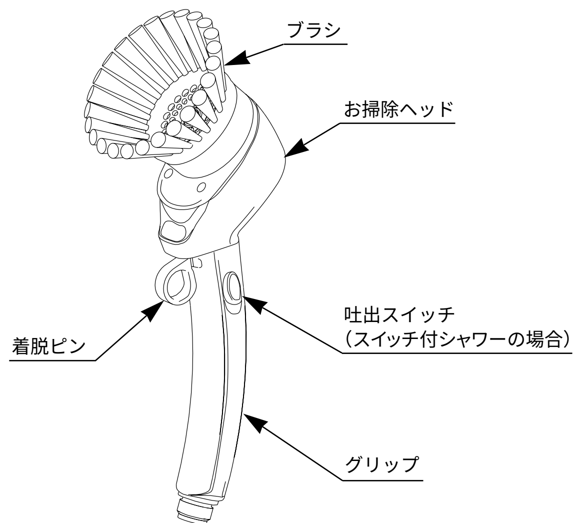
表示ランプと残り時間ランプが各1個同時に点滅するとき、または残り時間ランプが2個同時に点滅するときは、ただちに当社指定の取扱店へ修理を依頼してください。
※装置内に異常が起こり、事故防止のため、安全装置が働いて自動停止している状態です。

お掃除シャワーの使い方

詳しくはお掃除シャワーの取扱説明書をご覧ください。

各部の名称とはたらき

シャワーヘッドとお掃除ヘッドを交換するだけで、簡単にお掃除シャワーとしてご使用いただけます。
シャワーの水圧によってブラシが回転するため、水で洗い流しながらお掃除ができます。
※水圧が0.1MPa以下の場合は、回転力が不足してブラシが回らないことがあります。
※クレンザー・磨き粉を使用しないでください。
※光沢のある樹脂製品に強く押し付けて使用するとキズがついたり、光沢を失う場合があります。
※お掃除シャワーが使用できるタイプ以外は、シャワーヘッド以外の部分の交換が必要です。（マッサージシャワー等の機能との兼用はできません。）



スイッチ付CC（塩素除去）シャワーの使い方

詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。

⚠注意

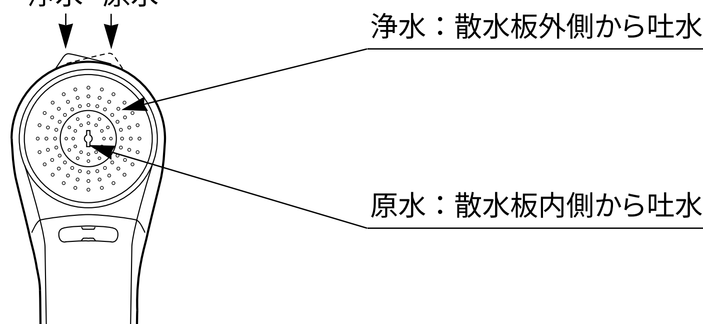
水栓やシャワーは、必ず湯温を確かめてお使いください。
※高温の湯が出て**ヤケドをする恐れ**があります。

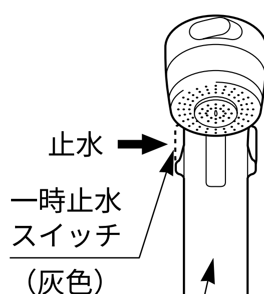


●止水後もシャワーヘッド内からポタポタと水が垂れる場合がありますが、故障ではありません。
放置しても水が止まらない場合は、故障の可能性がありますので取扱店または販売店へ修理を依頼してください。（P.43）

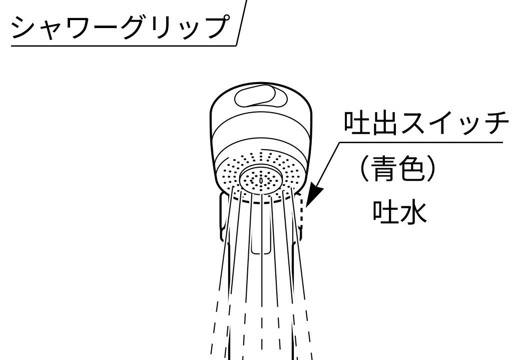
各部の名称とはたらき

シャワーヘッド先端の切替スイッチで浄水-原水の切替えができます。





シャワーの吐出を一時的に止めたいときはシャワーグリップの一時止水スイッチ（灰色）を押します。



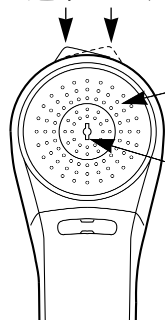
吐出を再開したいときは吐出スイッチ（青色）を押します。

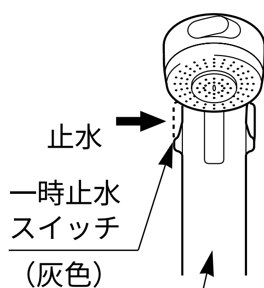
スイッチ付マッサージシャワーの使い方

詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。

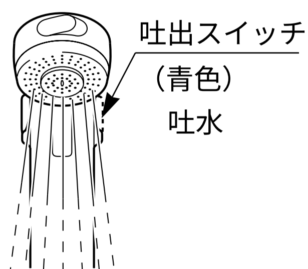
各部の名称とはたらき

シャワーヘッド先端の切替スイッチで切替えができます。





シャワーの吐出を一時的に止めたいときはシャワーグリップの一時止水スイッチ（灰色）を押します。



吐出を再開したいときは吐出スイッチ（青色）を押します。

お手入れ方法

入浴後のお手入れ

洗剤や洗剤に溶け込む人体の油脂類等が壁に飛び散り、付着しますと、カビの発生の原因となります。壁、床にシャワーで熱めのお湯をかけ、ヨゴレを洗い落としてください。その後水のシャワーをかけ、室内の温度を下げます。使用したバスタオル等で壁、床の水滴をふきとり、換気扇や窓を開け換気を充分にとってください。

日頃のお手入れ

共通事項

・クレンザー・磨き粉・ラッカー・シンナー・アルコールまたは、アンモニア、苛性ソーダ、塩酸等の薬品は使用しないでください。カビ取り剤を使用する場合は、必ずその取扱説明書を読んで、正しくお使いください。
※**キズ、変色等の原因**になります。

・カビ取り剤等アルカリ性の薬品を使用する場合は、必ずその取扱説明書を読んで正しくお使いください。
また、使用後はすみやかに水でよく洗い流してください。
※長時間放置すると、イージードライフロアの**水はけ性能低下の原因**となります。
また、サンドペーパーやタワシの使用も、光沢を失わせキズをつけるのでおやめください。

壁・天井のお手入れ

１週間に１度程度、うすめた浴室用合成洗剤をスポンジ等柔らかいものに付けて洗い、よくシャワーで洗い流し、換気を充分とってください。金属タワシ等でこすりますとキズの原因になります。
また１ヶ月に１度程度、天井も壁と同様に長い柄付スポンジ等でヨゴレをふきとってください。


ワンポイント 汚れたまま放置しますと付着したカビが材料内部へ入り込みふきとれなくなる場合があります。

浴槽や風呂フタ・床のお手入れ

入浴後の湯を放置しますと、浴槽の内面に緑青や白いヨゴレ（金属石けん）が付いてとれなくなることがあります。市販のクリームクレンザーを使用して磨けば落ちます。しかしクレンザーを多用しますと表面が荒れたり、光沢が失われますので、入浴後はできるだけすみやかに、排水、掃除をしてください。




ワンポイント
・お手入れの際の浴室用合成洗剤は泡切れのよいもの（例えば花王（株）社製：バスマジックリン）を使用いただきますと、シャワーで洗い流す回数が少なく、経済的です。
・浴槽底面にたまった細かな砂、金属等はよく洗い流してください。放置すると表面をキズつけたり、変色、サビの発生の原因となります。

ドアのお手入れ

浴室用合成洗剤を柔らかい布に付けて、ふき洗いしてください。
ドアやドアの下、ドアの廻りのパッキン等、ヨゴレがひどい場合は、歯ブラシ等にうすめた浴室用合成洗剤を付けて洗ってください。
洗剤で洗った後は、洗剤が残らないように、湿らせた布でよくふき取ってください。
ドアを洗う場合に、ドアに直接水をかけないようにしてください。ドア外へ水が飛散する場合があります。
また、ドア枠にたまったゴミはこまめに取りのぞいてください。キズの原因となります。



鏡・カウンター・収納部・点検口・窓枠のお手入れ

浴室用合成洗剤をうすめてスポンジ等柔らかいものに含ませてふいてください。
ふいた後は湿らせた布できれいに洗剤をふきとってください。
※シャワーの水滴がカウンターに滴下、乾燥を繰り返すうち、水道水中の水アカがカウンターに付着してとれなくなることがあります。こまめにカウンター上の水残りはふきとってください。
※硬いものでたたいたり、ぶつけたりしないでください。キズがつきます。
※カウンター周りの突起や角に注意してください。

⚠注意

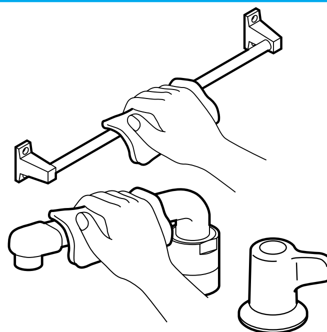
浴槽とカウンターのすき間に指をはさまないように注意してください。
※**ケガをする恐れ**があります。



週1回程度のお手入れ

水栓金具・タオル掛のお手入れ

水栓金具、タオル掛は週に1回程度、乾いた柔らかい布でふいてください。
※硬いものでたたいたり、ぶつけたりしないでください。
　キズがついたり、メッキがはがれたりします。
※アルカリ性洗剤や酸性物が付かないようにしてください。
　メッキを傷めます。
※水栓金具については各取扱説明書を参照ください。



タイルの目地のお手入れ

壁タイルの目地材は、ヨゴレの付着しにくいスーパークリーン目地を採用していますが、少なくとも週1回は布またはスポンジに浴室用合成洗剤をつけて、目地部のヨゴレをふきとってください。
また、目地に著しくカビが発生しているときは、市販のカビ取り剤や洗濯用、あるいはキッチン用漂白剤をお使いください。
※床にカビ取り剤等が付着すると変色する恐れがありますのでシート等で床を保護してください。
　また、防カビ剤を塗布しますと、カビの発生が少なくお手入れが楽になりますが、アルカリ性の洗剤を使用した場合は、使用後きちんと水で洗い流してください。床を傷める場合があります。

お願い
漂白剤やカビ取り剤・防カビ剤を使用する場合は、必ずその取扱説明書をよく読んで、正しくお使いください。

床まわりの目地材（またはコーキング材）のお手入れ

床まわりの目地材（またはコーキング材）は少なくとも週1回は布またはスポンジにうすめた浴室用合成洗剤をつけて、ヨゴレをふきとってください。
また、目地材に著しくカビが発生しているときは市販のカビ取り剤や洗濯用、あるいはキッチン用漂白剤をお使いください。
※床にカビ取り剤等が付着すると変色する恐れがありますので、シート等で床を保護してください。
※薬剤を使用する場合は、必ず薬剤の取扱説明書を読んで正しくお使いください。
※床まわりの目地材（またはコーキング材）が切れたりはがれたりしている場合、漏水する恐れがあります。目地材が切れたりはがれたりしている場合は、修理を依頼してください。（P.43）

排水溝のお手入れ

●排水フタの取外し

排水フタは分割されています。各排水フタの凹部分に指を差し入れ、取り外すことができます。

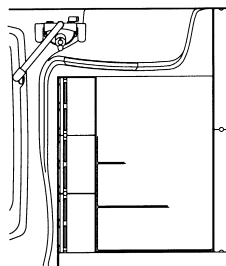
●排水フタの取付け

図のように排水フタを並べ、取り付けます。

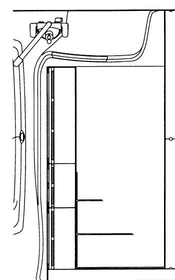
ワンポイント

排水フタの裏側は髪の毛や湯アカ等のヨゴレが付きやすいので、こまめに掃除することをお勧めします。

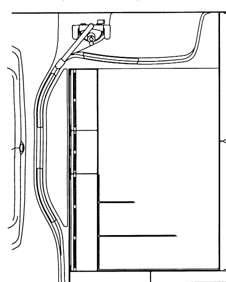
●1216(6分割)タイプ



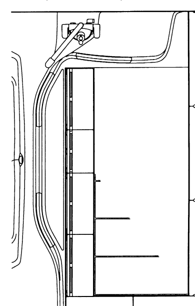
●1616(6分割)タイプ



●1620(7分割)タイプ

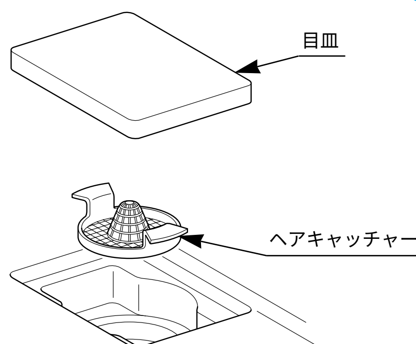


●1818(9分割)タイプ



床排水トラップのお手入れ

目皿とヘアキャッチャーを取り外し、ヘアキャッチャーや排水トラップ周辺のゴミを取り除いてください。
※ ゴミ等は週に1度は取り除いてください。
　取り除いたゴミ等は直接流さないでください。排水管の詰まりの原因となります。



お手入れ方法（週1回程度のお手入れ）

握りバーのお手入れ

ヨゴレは、乾いた柔かい布でふきとってください。ヨゴレがひどいときは、うすめた浴室用合成洗剤をしみ込ませた布でふき、そのあと必ず水ぶきしてください。

浴槽への自動湯張り、追いだき機能の給湯口のお手入れ

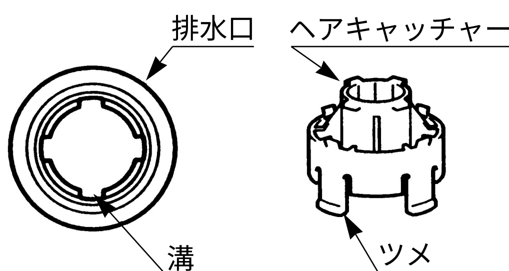
自動湯張り、追いだき機能の給湯口は給湯器の機能ですので、別途、各機器の取扱説明書を参照ください。

浴槽排水口のお手入れ

排水口のゴミ等は、週に１度は取り除いてください。

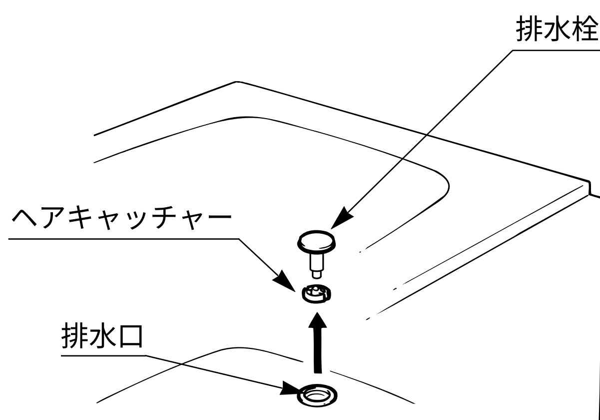
1

排水栓を取り外します。
※排水栓を取り外した時ヘアキャッチャーがいっしょに外れてしまった場合はヘアキャッチャーを排水栓から外します。
排水口内の溝にツメがはまるように向きを合わせて、「カチッ」というまではめ込んでください。



2

ヘアキャッチャーについているゴミを取り除いてください。
※取り除いたゴミ等は、直接流さないでください。
排水管の詰まりの原因となります。



3

排水栓を排水口に付けます。
※「カチッ」というまではめ込んでください。

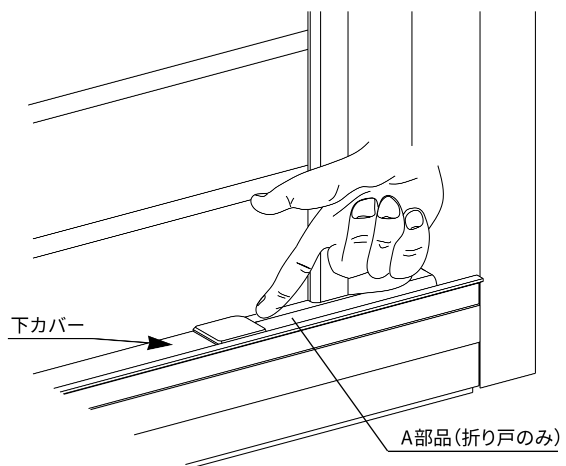
4

プッシュボタンを押して排水栓の開閉を確認してください。

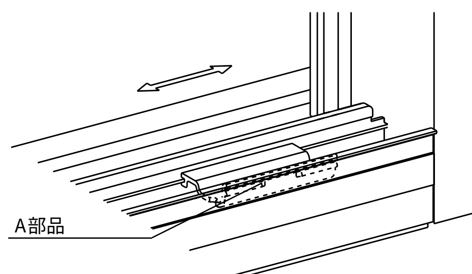
折り戸の排水溝のお手入れ

下カバーの外し方

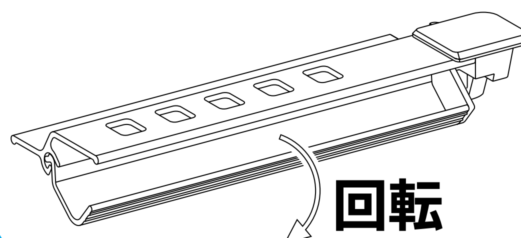
1 下カバーの両端部に指を掛けて、下カバーを上に持ち上げてください。



2 折戸はA部品をスライドさせることができます。



3 下カバーを下図のように開けてそうじしてください。



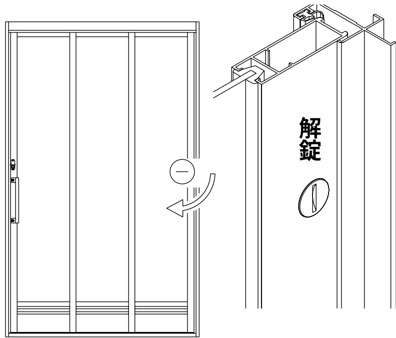
4 ドア枠のゴミを取り除いてください。

5 お手入れの後は、取外しと逆の手順で取り付けます。
※取り除いたゴミ等は、直接流さないでください。排水管詰まりの原因になります。

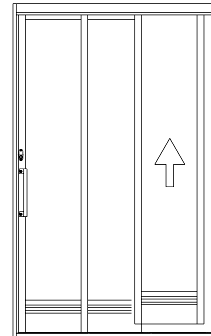
片引き戸・3枚引き戸の排水溝のお手入れ

下カバーの外し方

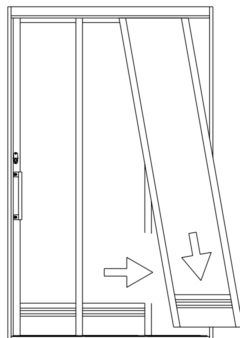
1 固定側扉のサムターン溝にコイン等を差し込んで解錠します。



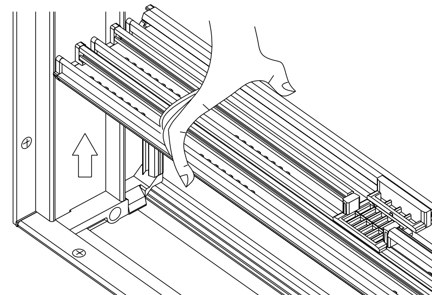
2 扉を持ち上げます。



3 下部を手前に引きながら下すと扉が外れます。この手順で全て外してください。



4 下レールをつまみ、持ち上げて外します。



5 レールやドア枠のゴミを取り除いてください。

6 お手入れの後は、取外しと逆の手順で取り付けます。

※下レールは「カチッ」と音がするまで確実に取り付けてください。

※取り除いたゴミ等は、直接流さないでください。排水管詰まりの原因になります。

念入りなお手入れ

壁パネルのお手入れ

浴室用合成洗剤をうすめてスポンジ等柔らかいものに含ませてふいてください。ふいた後は湿らせた布できれいに洗剤をふきとってください。
※硬いものでたたいたり、ぶつけたりしないでください。キズがつきます。


ワンポイント 入浴後に壁パネル等に付着した泡等をシャワーで洗い流して、よく乾燥させるとカビが発生しにくくなります。

天井・照明グローブのお手入れ

浴室用合成洗剤をうすめてスポンジ等柔らかいものに含ませてふいてください。ふいた後は湿らせた布できれいに洗剤をふきとってください。
※硬いものでたたいたり、ぶつけたりしないでください。
キズがつきます。

換気扇、換気乾燥暖房システム、温水式換気乾燥暖房機のお手入れ

⚠ 警告

火事・ケガについての警告

修理技術者以外の人は、絶対にルーバー以外は分解したり修理・改造は行わないでください。
※**発火したり異常動作してケガをする恐れ**があります。



感電・ケガについての警告

換気扇や暖房機のお手入れは必ず電源を切ってから行ってください。
※**感電やケガをする恐れ**があります。



⚠ 注意

故障・漏電に注意

換気扇や暖房機に水をかけないでください。
※**故障や漏電する恐れ**があります。





ヤケドに注意

暖房機の場合、運転停止後はすぐにヒーターなど本体にふれないでください。
※**ヤケドをする恐れ**があります。





ケガに注意

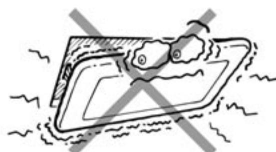
高い所での作業になります。ホコリの落下と足場には十分にご注意ください。
浴槽やカウンター洗面器台の上にのって作業をしないでください。
※**ケガをする恐れ**があります。





ルーバーやエアフィルターは確実に取り付けてください。
※落ちて**ケガをする恐れ**があります。





ゴム手袋を使ってお手入れしてください。
※**ケガをする恐れ**があります。





クレンザー・磨き粉・ラッカー・シンナー・アルコールまたは塩酸等の薬品は使用しないでください。
※**キズ、変色等の原因**になります。
また、サンドペーパーやタワシの使用も、光沢を失わせキズをつけるのでおやめください。





長くお使いいただくために

アクアジェット・あわリズム・即湯システム・ヒーリングライトは各取扱説明書をご覧ください。

シャワーや吐水口からの水量が少なくなったと感じたら

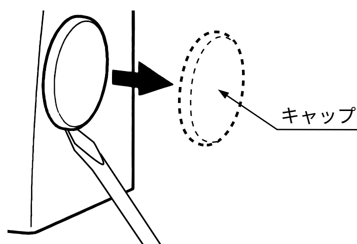
ストレーナーのお手入れ

ストレーナー等のゴミ詰まりは機能を低下させます。ときどき次の要領で掃除してください。

ストレーナーの掃除

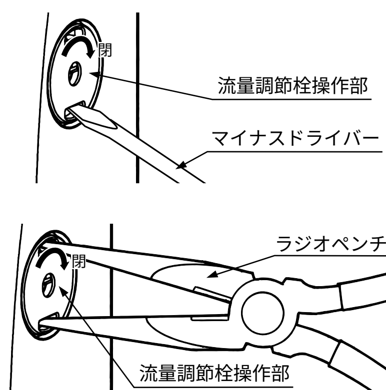
詳しくは水栓の取扱い説明書をご覧ください。

1 小型のマイナスドライバーでキャップを外します。



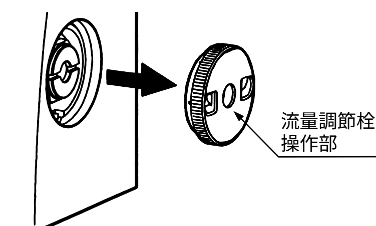
2 マイナスドライバーまたは、ラジオペンチで流量調節栓の操作部を回し、流量調節栓を閉じます。（時計回りいっぱいに回します。）

※流量調節栓は湯側と水側の両方に付いています。湯水両方の流量調節栓を閉じてください。

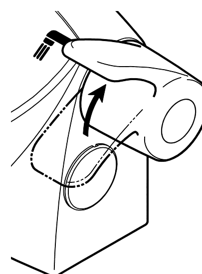


長くお使いいただくために

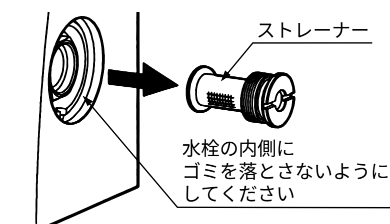
3 流量調節栓の操作部を外します。
※操作部は流量調節栓を完全に閉じた状態でないと取外し、取付けできません。



4 開閉ハンドル「吐水口」を開きます。
※水栓内部の圧力を抜くとともに、流量調節栓により止水していることを確認してください。



5 ストレーナーを取り外し、ゴミ等を洗い流します。
※ストレーナーは湯側と水側の両方に付いています。湯水両方のストレーナーを掃除してください。

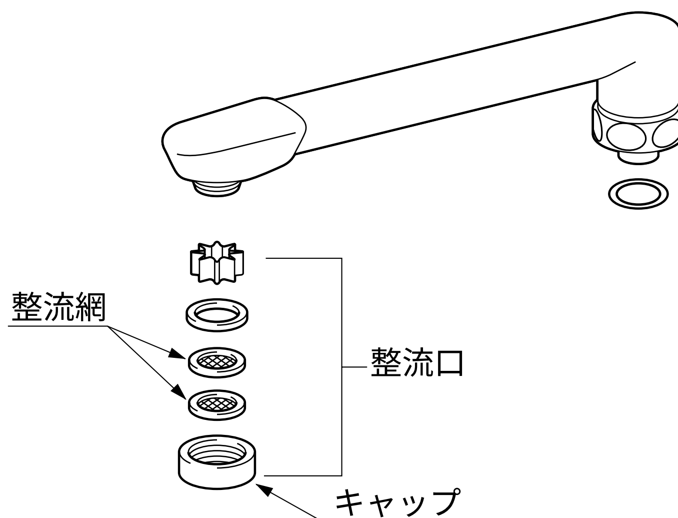


6 組付けは逆の手順で行い、流量調節栓は元の位置に戻します。

整流口のお手入れ

詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。

手でキャップを回して整流口を取り外し、整流網のゴミ等を取り除き、水洗いしてください。

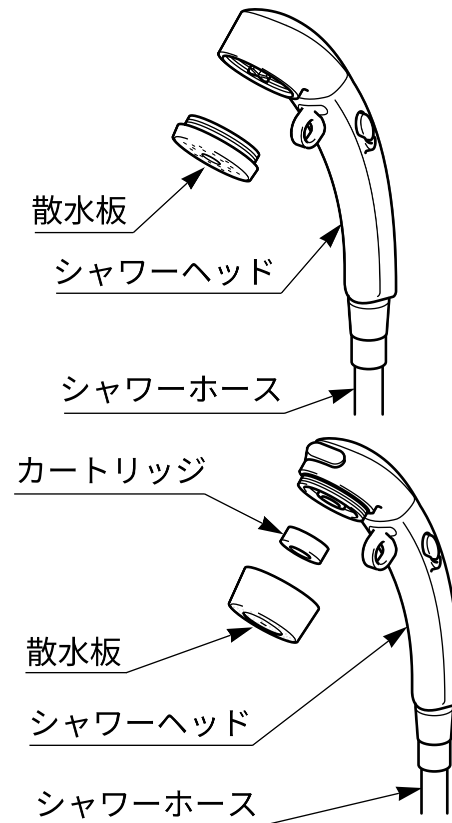


シャワー散水板のお手入れ

詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。

手で散水板を回して取り外し、ため水ですすぎ、ゴミを洗い流します。

※スイッチ付CCシャワーの場合、シャワーヘッドとシャワーホースは外さないでください。



長くお使いいただくために

照明用ランプの交換

電源スイッチを入れても照明がつかない場合はランプが切れていることが考えられます。
電源スイッチを切って、次の要領で交換してください。
交換しても照明がつかない場合は、お求めの販売店へご連絡ください。

 **警告**

感電・ケガについての警告

ランプの交換は必ず電源スイッチを切ってから行ってください。
※**感電やショートする恐れ**があります。



ぬれた手で交換作業をしないでください。
※**感電やケガをする恐れ**があります。



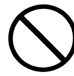
感電・火災についての警告

ランプの交換以外の照明器具の分解、改造は絶対に行わないでください。
※**感電や火災、ショート、故障の原因**になります。



故障・漏電についての警告

照明カバーを外した状態で照明器具に直接水をかけないでください。
※**故障や漏電をする恐れ**があります。



ランプは必ず指定された種類、ワット数のものをご使用ください。
※**火災の原因**になります。



ランプおよびゴムパッキン、キャップ等ソケットの部品は確実に取り付けてください。
※**感電、ケガ、故障、動作不良の原因**となります。



ケガについての警告

ランプの交換は高いところでの作業になります。足場に十分ご注意ください。
浴槽の上にのって作業をしないでください。
※**ケガをする恐れ**があります。



照明カバーは確実に取り付けてください。
※落下して**ケガをする恐れ**があります。



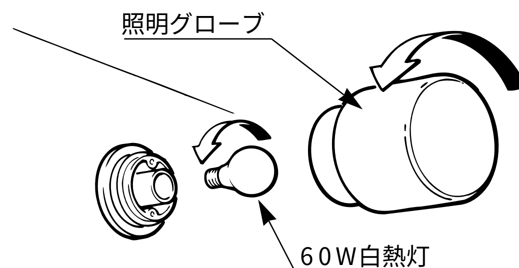
ヤケドについての警告

ランプが切れてもすぐに交換しないでください。
※器具やランプが熱くなっており、**ヤケドをする恐れ**があります。



白熱灯の交換

1.照明スイッチを切ります。
2.グローブを左に回して取り外します。
3.電球を取り外し、新しいもの（60W白熱灯）に
　交換します。
4.グローブを右に回してしっかりと取り付けます。
　間接照明の場合は､水平になるように取り付けます。
5.照明スイッチを入れて点灯することを確認します。



適合ランプについて

本体表示にしたがって､下記の指定されたのランプを使用してください。
※ 指定以外のランプを使用しますと火災の原因となります。

適合ランプ	おすすめ交換ランプ
ホワイト電球　60Wまで	LW100V54W

長くお使いいただくために

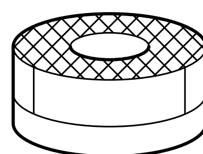
交換部品のご案内

INAXでは、お客さまご自身で交換可能な部品を用意しております。
なお、本頁で紹介していない修理等はおやめください。

交換部品について

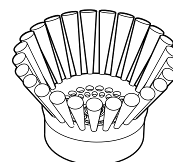
CC(塩素除去)シャワーのカートリッジ

詳しくは、CC(塩素除去)シャワーの取扱説明書をご覧ください。
＜品番：KS-6E＞（2個入）
＜商品名：CCシャワー交換用カートリッジ＞
カートリッジは標準的な水道水で約4000L使用できます。
（1日に60L使用した場合、約2ヶ月です。）
次の場合はカートリッジを交換してください。
●カルキ臭がしてきた時
●汚れた水が出たり、カートリッジが著しく汚れた時
●シャワーの水量が著しく減った時
●長時間（夏期1ヶ月、冬期2ヶ月）使用しなかった時
※交換時期は使用水量、水質、水圧、水温によって短くなることがあります。



お掃除シャワーのブラシ

詳しくはお掃除シャワーの取扱説明書をご覧ください。
INAXでは、お客さまご自身で交換可能な部品（ブラシセット）を用意しています。



交換部品名称	交換部品品番	価格（送料別途）
ブラシセット（2個入り）	SJS-BR1	2,200円

注意
ブラシには、毛を植えるための金属が埋め込まれています。廃棄される場合は、燃えないゴミとして廃棄してください。

交換部品の購入方法

上記の交換部品の名称と品番をご指定ください。

販売店等で購入される場合	宅配サービスをご利用される場合
INAX商品の販売店、または お近くのINAXショールーム でお求めください。	（株）INAXメンテナンス宅配サービスにて承ります。 （宅配サービスの場合は、送料が別途必要となります。） **0120-00-1794** 受付時間9：00～17：00 （土、日、祝日を除く）

冬期凍結の恐れがある場合

洗い場側水栓の水抜き（寒冷地仕様の場合）

詳しくは、水栓の取扱説明書をご覧ください。
凍結が予想される場合は、次の手順で水栓の水抜きをしてください。

●スイッチシャワー止水バルブの開放〔スイッチシャワー付の場合〕

1 スイッチシャワー①の吐出スイッチ（青色）②を押して、開閉ハンドル『シャワー（ ）』③を開け、シャワーヘッド①から水を出します。

2 開閉ハンドル『シャワー（ ）』③を止水位置に回します。

●水抜き操作

3 配管の水抜栓を操作します。

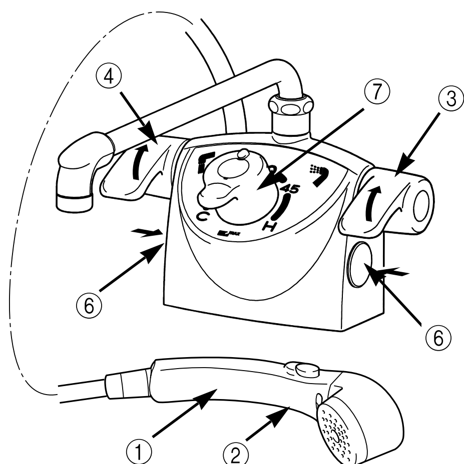
4 開閉ハンドル『シャワー（ ）』③、『吐水口（ ）』④を開けます。

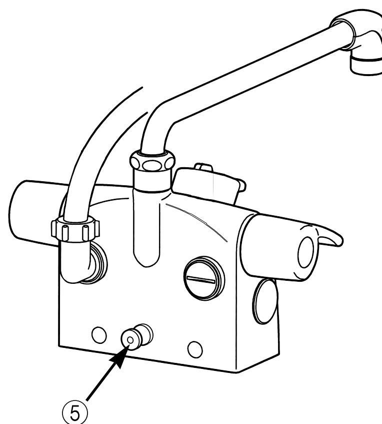
5 水抜栓⑤を開けます。

6 逆止弁開放ボタン⑥（2ヶ）を押します。

7 温度調節ハンドル⑦を数回「C」側から「H」側まで回します。

8 シャワーヘッド①を振って水をよく切り、床に置きます。
※再通水前には水抜栓⑤を閉めてください。





※上記イラストはRタイプです。Lタイプは、開閉ハンドル「シャワー」と「吐水口」の位置が図と左右逆になります。

故障かな？と思ったら

天井換気扇・浴室暖房機・換気乾燥暖房システムについては各取扱説明書をご覧ください。

部位	現象	原因
水栓	水の勢いが弱い。	ストレーナーが目詰まりしている。
		給湯の能力が不足している。
	湯温が上がらないまたは変動する。	給湯器の設定温度が低い。
		給湯器の適水量が少なくて点火しにくい。
		給湯の能力が不足している。
		ストレーナーが目詰まりしている。
		サーモスタット水栓の温度調節がズレている。
白熱灯	白熱灯が点灯しない。	電球がソケットにしっかりとはまっていない。
		電球の寿命が切れている。
排水口	流したお湯がなかなか排水されない。	排水トラップまたはストレーナーが目詰まりしている。
浴槽	お湯がたまらない。	排水栓、ヘアキャッチャーが正しく取り付いていない。

確認方法・対応方法	参照頁
ストレーナーの掃除をします。	33
浴室以外でできるだけ同時に湯を使わないようにします。	
給湯器の設定温度を上げます。	
給湯器の設定温度を下げ、適水量を多くします。(給湯器の取扱説明書をご覧ください。)	
浴室以外でできるだけ湯を使わないようにします。	
ストレーナーの掃除をします。	33
温度調節ハンドルを設定しなおします。(水栓の取扱説明書をご覧ください。)	
電球をソケットに確実にはめます。	37
電球を交換します。	37
排水トラップまたはストレーナーの掃除をします。	33
排水栓およびヘアキャッチャーを正しく取り付けます。	28

左記の対応をしても直らないときは修理を依頼してください。

アフターサービスについて

1.修理を依頼される前に

商品が故障したら「故障かな？と思ったら」（40ページ）を参照してください。
それでも故障が直らない場合は、お求めの販売店または(株) INAXメンテナンスにご相談ください。
なお、不具合でなくても下記の場合はご相談ください。

●取扱説明書どおりに使用されても、まだ不明な点がある場合
●コードの傷みやコンセントのガタつき
●コンセントや電源プラグ、コード過熱

上記の場合、そのままにしておくと思わぬ事故につながる恐れがあります。必ずご相談ください。



修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。
※**発火したり、異常作動してケガをする恐れ**があります。



2.保証と保証期間について

当システムバスルームは、建築会社様への引渡日より起算して、防水性能は5年間、防水性能以外については2年間を無償修理保証期間と致します。ただし、無償修理保証期間内でも、有料による修理とさせていただく場合がございます。詳しくは、保証書（47ページ）をご覧ください。

3.修理を依頼されるとき

修理を依頼されるときは再度本書をよくお読みいただき、ご確認のうえなお異常のあるときはお買い求めの販売店に修理を依頼してください。

保証期間中の修理

保証期間内は保証の規定にしたがって修理させていただきます。

保証期間経過後の修理

修理によって機能が維持できる場合は、お客さまのご要望によって修理いたします。
料金の内訳は、技術料+出張料+部品代です。

連絡していただきたい内容

1.おなまえ・おところ・電話番号
2.商品名・品番←P.45の「品番を調べる」参照
3.取付年月日
4.故障内容・異常の状況（できるだけ詳しく）←P.40の「故障かな？と思ったら」参照
5.訪問ご希望日

修理の依頼先・アフターサービスについてのお問い合わせ先

お求めの販売店、または（株）INAXメンテナンスに連絡してください。

●お求めの販売店、取扱店

●**（株）INAXメンテナンス**　365日受付＆修理

TEL フリーダイヤル 0120-1794-11
受付時間9：00～22：00
FAX フリーダイヤル 0120-1794-56

ホームページアドレス　http://www.i-mate.co.jp

4.部品の保有期間について

補修用性能部品の最低保有期間は、この商品の製造打切後6ヶ年です。保有期間経過後の修理では、該当する部品がない場合がありますのでご承知願います。
※補修性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

5.定期点検のオススメ(有料)

有料となりますが、次のような場合は定期的に点検を受けていただくことをお勧めします。

●ご使用上支障がなくても長くお使いいただくため、お買上げより2年たったもの

●温泉地域および海岸付近等、特に腐食をおこしやすいところで使用されるもの

定期点検については、(株)INAXメンテナンスまでご相談ください。

点検料金の内訳は、点検料(技術料)+出張料+部品代(交換した場合)です。

6.浴室リフレッシュプラン(有料)のご案内

(株)INAXメンテナンスでは、

●浴室内の天井、壁、床、水栓金具を用途にあった洗剤や研磨剤を使用して磨きあげる「バスルームオールリフレッシュ」等のサービス(有料)をご用意しております。

ぜひ、お気軽にお申し込みください。

お申込みに関するお問い合わせは、次のフリーダイヤルをご利用ください。

(株)INAXメンテナンス 365日受付&修理

TEL 0120-1794-11
受付時間9:00〜22:00

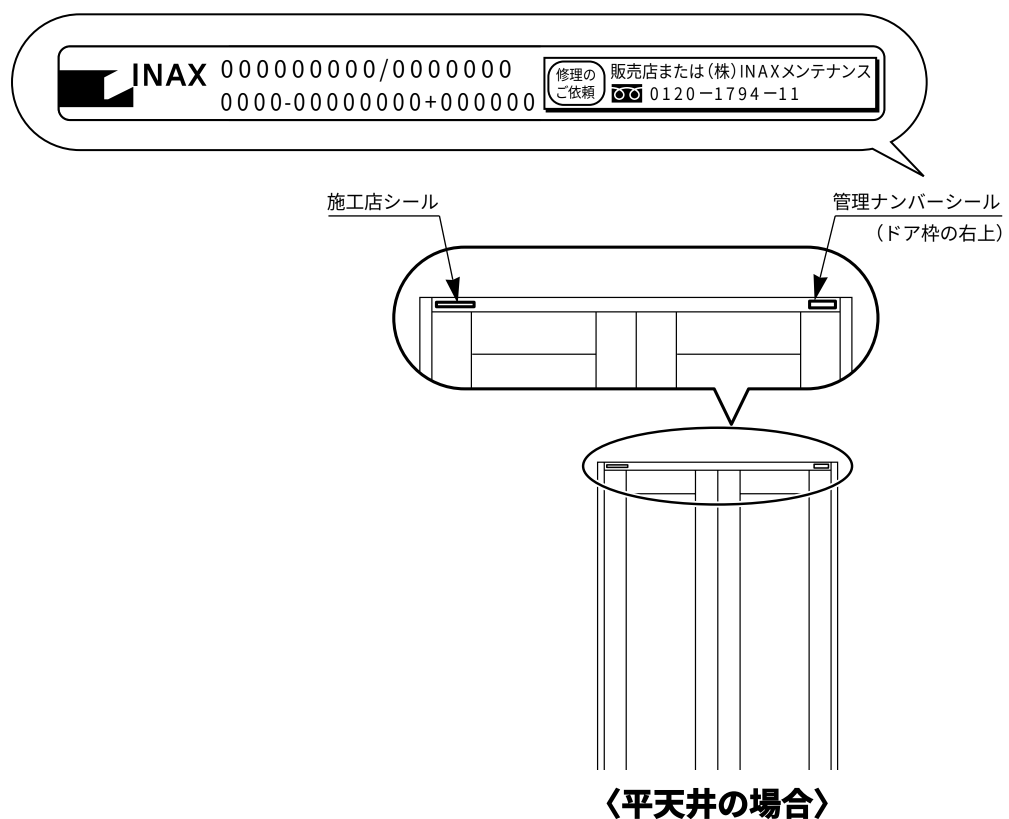
FAX 0120-1794-56

ホームページアドレス　http://www.i-mate.co.jp

品番を調べる

ドアに張ってあるシールを見る

浴室内ドア右側上部に張ってある管理ナンバーシールで品番をご確認ください。



〈平天井の場合〉

廃棄について

浴槽を廃棄処分される場合は、許可を受けている処理業者に処理を依頼してください。
詳しくは、お求めの販売店にご相談ください。

浴室内に使用している主要部材は、ご覧のとおりです。

部位	種類	材料
床・浴槽	―	FRP（炭酸カルシウム、不飽和ポリエステル樹脂、ガラス繊維）
壁	タイル	陶器質、セメント系無機質板、鋼管
	エコセラージュ	セメント系無機質板（ゼロアスベスト）、鋼管
	Lパネル	塩化ビニール樹脂金属積層板もしくはポリエステル樹脂金属積層板、石膏ボード
天井	平天井	塩化ビニール樹脂金属積層板、石膏ボード

INAX

保　証　書

品　　　目　　　名	システムバスルーム
シ　リ　ー　ズ　名	いいばす・ここち浴

お　客　さ　ま　名	様
	住所 〒　　　—
取　扱　店 ま　た　は 販　売　店	印
	住所 〒　　　—
	電話（　　　　）　　—
据　付　引　渡　日	年　　月　　日

無　償　修　理　保　証　期　間
据付引渡日から2ヶ年 ただし防水性能*は据付引渡日から5ヶ年

＊防水性能とは「壁、床等から浴室外部への漏水を防ぐ性能」をいいます。

お客さまへ
保証書は再発行いたしませんので、紛失されないよう大切に保管してください。

無償修理規定（保証規定）

1. 「取扱説明書」・「注意ラベル」等の注意書に従った正常な使用・維持管理状態で無償修理保証期間内に故障した場合、無償修理いたします。
2. 無償修理をお受けになる場合、本書に記載の取扱店または販売店にご依頼のうえ、本書を提示ください。
3. 本書に記載の取扱店または販売店に修理を依頼できない場合は、取扱説明書に記載のお客さま相談センターまたは弊社の最寄りの支社、営業所にご相談ください。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
   ＊この保証書は本書に記載した期間、条件のもとにおいて、無償修理を行うことをお約束するものです。また本書によってお客さまの法律上の権利を制限するものではありません。
   ＊無償修理保証期間経過後の修理等、ご不明の点がございましたら本保証書に記載の取扱店、または販売店や本取扱説明書に記載のお客さま相談センター、弊社の最寄りの支社、営業所にご相談ください。

{免責事項}

無償修理保証期間内でも下記の各項に該当する場合は有償修理とさせていただきます。

1. 住宅の用途以外（例えば船舶、車両や使用頻度の高い業務用）に使用した場合の故障、損傷等の不具合。
2. 取扱説明書に準拠しない取扱い、日常の維持管理を行わなかったことによる不具合。
3. 施工説明書等に基づかない施工、専門業者以外による移動・修理・分解等による不具合。
4. 引渡し完了後、入居までの間の管理等の不備による不具合。
5. 不具合の原因が躯体等製品以外にある場合、および浴室ユニット工事範囲外に起因する不具合。
6. 色あせ等の経年変化または使用に伴う磨耗等により生じる外観上の変化。
7. ねずみ、昆虫等の動物の行為に起因する不具合。
8. 火災、落雷、地震等の天変地異、公害、ガス害、塩害等に起因する不具合。
9. 消耗品（パッキン、照明電球等）類。
10. 寒冷地仕様でない製品の場合の凍結による不具合。
11. 指定規格以外の条件・環境（電気・ガス・燃料・水圧等）に起因する不具合。
12. 浴室ユニット工事範囲外の給水・給湯配管からのサビ等異物流入に起因する不具合。
13. 温泉水・井戸水等水道関連法令に定める飲料用水質基準に適合しない水を給水したことに起因する不具合。
14. 樹脂、金属に対して影響を与える洗剤、薬剤を使用したことに起因する不具合。
15. 本書の提示がない場合。
16. 保証書に必要と定めた事項の記入がない場合、または字句が書き換えられた場合。

株式会社 INAX

使い方・お手入れ方法等、商品についてのお問い合わせは

（株）INAX「お客さま相談センター」

TEL 0120-1794-00

受付時間　平日　　　　　9：00〜19：00
　　　　　土日・祝日　10：00〜18：00
　　　　　（夏季、年末年始の休みは除く）

FAX 0120-1794-30

修理のご依頼は（本文の「アフターサービスについて」をお読みください）

お求めの販売店または
（株）INAXメンテナンス　365日受付＆修理

TEL 0120-1794-11

受付時間9：00〜22：00

FAX 0120-1794-56

ホームページアドレス　http://www.i-mate.co.jp

INAXインターネット・ホームページ・アドレス http://www.inax.co.jp/

取扱店

GPU-0133(03060)